数値目標の達成状況

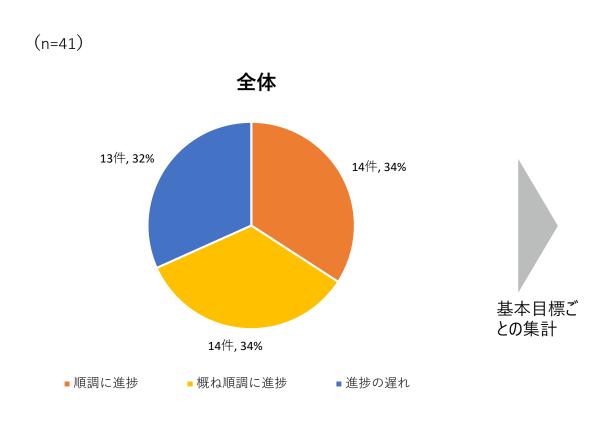
数値目標一覧

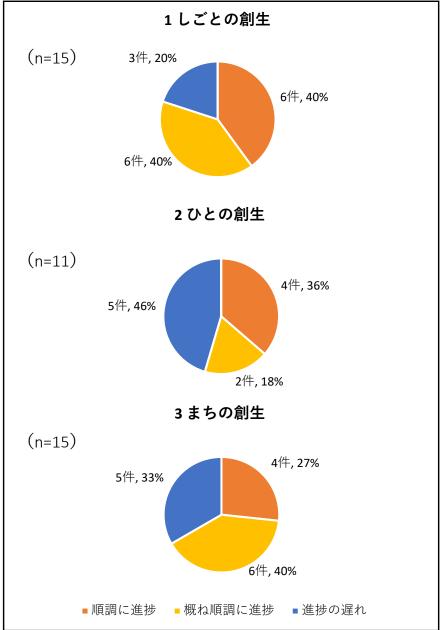
大基本目標	小基本目標	数値目標	令和5年度 実績値	目標値 (令和5年度)	計画最終年度 目標値※ (令和9年度)	進捗評価	進捗が遅れている理由
	 1 安定した雇用の創出 	新規求人数	1,472件	1,594件	1,630件	概ね順調に進捗	_
1 しごとの創生	2 ひとの流れの創出	年間観光入込客数	258万人	378万人	365万人	進捗の遅れ	コロナ禍以降、回復傾向に あるものの集客が伸びてお らず、また七夕まつりの休 止やイベントの統合が主な 原因としてあげられる。
2 ひとの創生	1 結婚・出産・子育て の希望の実現	合計特殊出生率	1.22 (令和4年)	1.64 (令和4年)	令和6年3月の改 訂に伴い、令和 6年度以降は 「年少人口」へ 変更	進捗の遅れ	仕事と子育てを両立できる 環境整備の遅れや、結婚・ 出産に対する価値観の変化 を背景として、未婚化・晩 婚化が進行したため。
	2 地域を担う人材の育成	将来の夢や希望の実現に 向け努力している児童・ 生徒の割合	78.1%	83.0%	85.0%	概ね順調に進捗	_
	1 時代にあった地域づくり	伊勢崎市が住みよいと感じている市民の割合	76.9%	75.5%	77.5%	順調に進捗	_
3 まちの創生	2 安心安全な暮らしの 実現	刑法犯認知件数	1,869件 (令和5年)	1,450件 (令和5年)	1,318件 (令和9年)	進捗の遅れ	コロナ禍で抑制されていた 件数が、それ以前の水準に 戻りつつあるため。また、 特に、自転車の盗難など、 窃盗に関する犯罪が増加し たため。

※令和4年度実績値を基に設定したため、基準値及び令和5年度目標値よりも低い値が設定されている場合があります。

重要業績評価指標(KPI)の達成状況

重要業績評価指標(KPI)の全体集計及び基本目標ごとの集計





基本目標別の数値目標と重要業績評価指標(KPI)の達成状況

基本目標1 しごとの創生 における数値目標とKPIの達成状況

〇数値目標達成状況

大基本目標	小基本目標	数値目標	令和5年度 実績値	目標値 (令和5年度)	計画最終年度 目標値 (令和9年度)	進捗評価	進捗が遅れている理由
	1 安定した雇用の創出	新規求人数	1,472件	1,594件	1,630件	概ね順調に進捗	_
1 しごとの創生	2 ひとの流れの創出	年間観光入込客数	258万人	378万人	365万人	進捗の遅れ	コロナ禍以降、回復傾向 にあるものの集客が伸び ておらず、また七夕まつ りの休止やイベントの統 合が主な原因としてあげ られる。

〇重要業績評価指標(KPI)達成状況

1安定した雇用の創出 (n=10) 1件 2件 2件 2件 1件 1件 1件 1件 1件

○具体的な施策ごとの進捗状況

- ●「①地域産業の活性化、付加価値の向上」については、コロナ禍の影響による事業者の開発意欲の低下のため、新技術・新製品等の開発数に進捗の遅れが見られる。
- ●「②就労への総合的支援」、「③企業誘致の推進」及び「④農業の成長産業化」については、概ね順調に進捗している。
- ●「①地域資源、観光資源を生かした誘客」については、コロナ禍以降、 回復傾向にあるもののイベント等の集客が伸びておらず、進捗の遅れ が見られる。
- ●「②関係人口の創出・拡大」及び「③地方居住の推進」については、 概ね順調に進捗している。

基本目標別の数値目標と重要業績評価指標(KPI)の達成状況

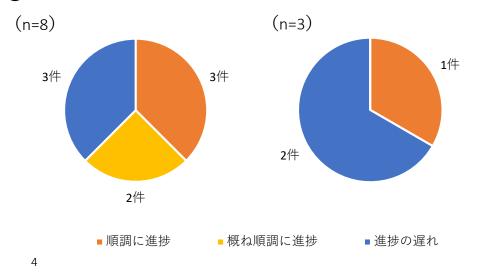
基本目標2 ひとの創生 における数値目標とKPIの達成状況

〇数値目標達成状況

	大基本目標	小基本目標	数値目標	令和5年度 実績値	目標値 (令和5年度)	計画最終年度 目標値 (令和9年度)	進捗評価	進捗が遅れている理由
2	ひとの創生	1 結婚・出産・子育 ての希望の実現	合計特殊出生率	1.22 (令和 4 年)	1.64 (令和4年)	令和6年3月の 改訂に伴い、 令和6年度以降 は「年少人 口」へ変更	進捗の遅れ	仕事と子育てを両立できる環境整備の遅れや、結婚・出産に対する価値観の変化を背景として、未婚化・晩婚化が進行したため。
		2 地域を担う人材の 育成	将来の夢や希望の実現に向け 努力している児童・生徒の割 合		83.0%	85.0%	概ね順調に進捗	_

〇重要業績評価指標(KPI)達成状況

1 結婚・出産・子育ての希望の実現 2 地域を担う人材の育成



○具体的な施策ごとの進捗状況

- ●「①母子保健サービスの充実」については、「出生数」や「伊勢崎市で 今後も子育てしたいと思う割合」に進捗の遅れがあり、これは未婚化・ 晩婚化の進行や、保護者のニーズの多様化が原因であると考えられる。
- 「②子育て支援の充実」については、ファミリーサポートセンター会員登録数に進捗の遅れがあるが、これは会員整理を通じて、子供の成長に伴い継続意向が無くなった会員が退会したことによるものである。
- ●「①地域に根ざした特色ある教育の推進」については、コロナ禍の影響により、高等教育機関との連携による公開講座参加者数に進捗の遅れが発生している。
- ●「②グローバル教育の推進」については、学習の楽しさに繋がる、自らの 知識や技能の伸びに気付いたり実感したりする機会が十分でなかった ことにより、英語の学習が楽しいと感じている児童・生徒の割合に進捗 の遅れが見られる。

基本目標別の数値目標と重要業績評価指標(KPI)の達成状況

基本目標3 まちの創生 における数値目標とKPIの達成状況

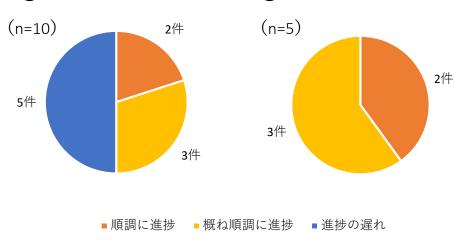
〇数値目標達成状況

大基本目標	小基本目標	数値目標	令和5年度 実績値	目標値 (令和5年度)	計画最終年度 目標値 (令和9年度)	進捗評価	進捗が遅れている理由
	1 時代にあった地域 づくり	伊勢崎市が住みよいと感じて いる市民の割合	76.9%	75.5%	77.5%	順調に進捗	_
3 まちの創生	2 安心安全な暮らし の実現	刑法犯認知件数	1,869件 (令和5年)	1,450件 (令和5年)	1,318件 (令和9年)	進捗の遅れ	コロナ禍で抑制されてい た件数が、それ以前の水 準に戻りつつあるため。 また、特に、自転車の盗 難など、窃盗に関する犯 罪が増加したため。

〇重要業績評価指標(KPI)達成状況

1 時代にあった地域づくり

2 安心安全な暮らしの実現



○具体的な施策ごとの進捗状況

- 「「①地域医療体制の充実」については、特定健康診査実施率に進捗の遅れが見られる。
- ●「②住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができる体制の整備」については、活動援助員の高齢化や、コロナ禍での事業の自粛・中止等により、ミニデイサービス事業の実施率に進捗の遅れがある。
- 「③魅力ある居住環境の整備」については、物件移転の交渉に時間を要していることなどから、中心市街地整備事業の進捗率に遅れが発生している。
- ●「④交通体系の確立」については、コロナ禍における人流抑制の影響により利用者数が減少したため、コミュニティバス利用者数及び鉄道利用者数に進捗の遅れが発生している。
- ② 「①安心できるまちづくり」及び「②空き家対策の推進」については、防 犯灯設置数や危険空き家除却件数など、概ね順調に進捗している。